日刊ケイザイ

平成29年(2017)10月16日　月曜日　第1907号　昭和41年8月27日 第三種郵便物認可　(第1、第3、第4月曜日発行)　購読料　1カ月 3,000円(郵送料込)

発行所
株式会社 日刊経済新聞社
本社　大阪市西区北堀江1丁目5番2号(四ツ橋新興産ビル)
電話　06(6541)1912代　〒550-0014
www.nikkan-keizai.co.jp
発行人　中西健一

企業戦略により急成長させるコンサルティング

ワイドワイド

無名の人・企業を一気に有名にするお手伝い

株式会社アルトスター　石尾 雅子 社長兼CEO

株式会社アルトスター(大阪府豊中市、石尾雅子社長兼CEO)は、2000(平成12)年創業、企業戦略により急成長させるコンサルティングを行い、これまで3千社との取引実績がある。

社訓は、「お金は無いが知恵がある、時間はないが戦略がある、自信はないが仲間がいる。

石尾氏(ビジネスネーム「さこ」)は、どこにでもいる普通の人をオンリーワンに仕立て上げる企業戦略プロデューサー。「私どもはクライアントから徹底的にヒアリングをさせていただいて、その人その企業にしかない長所をオンリーワンにして、短所を長所に切り替え、さらにマスコミへのプレスリリース作成でクライアントをマスコミ(特にテレビ)にどんどん登場させ、無名の人や企業を一気に有名にするお手伝いをさせていただいております」と語る。

石尾氏は3人の子供を育てながら奮闘するワーキングママでもあることから、環境に恵まれない子供たちへの社会貢献活動にも余念がない。

以前から同社の収益の一部を1999年にノーベル平和賞を受賞した特定非営利活動法人・国境なき医師団(貧困などで医療を受けられない人々に手を差し伸べる非政府組織)および岡山県に本部を置く特定非営利活動法人AMDA(世界32カ国と地域にある支部のネットワークで多国籍医師団を結成し、災害や紛争発生時、医療・保健衛生分野への緊急人道支援活動を展開)などに寄付を続けている。

また、ぬいぐるみプロジェクト活動を実施。家庭や企業で眠っているぬいぐるみを障がい者就労支援施設でクリーニングした後、東南アジアの障がいをかかえる子供やスラム街の幼稚園児たちに贈るもので、このユニークな活動も新聞・テレビで取り上げられ話題になった。

「どんな人でも他人にはない良さがあるわけで、本人が気付いていない良さは周囲が気付いてあげるようにしないといけないですから、それをオンリーワンとして、ご自身で育てていただきたいですね」と熱っぽく語る。

社訓

お金はないが知恵がある
時間はないが戦略がある
自信はないが仲間がいる

顧客数3千社超

どこにでもいる普通の人や企業をオンリーワンに仕立て上げる

——御社の特色・強みを教えて下さい。

石尾　どこにでもいる普通の人や会社をオンリーワンに仕立て上げます。中には長所がないとおっしゃる人もいらっしゃいますので、短所を長所に切り替えます。

例えば、ある普通の主婦がある時、夫が赤ちゃんを抱っこしながらダンス姿で踊っているところを見て、赤ちゃんが気持ちよさそうに眠ったまま笑顔で幸せになることを思いつき私の所へ相談に来られました。そこで私は、産後のダイエットに最適だと伝え、それで協会を立ち上げないとアドバイスしました。その結果、(特にテレビ)にどんどん登場させ、無名の人や企業を一気に有名にするお手伝いをさせていただいております。

私どもはクライアントから徹底的にヒアリングをさせていただいて、その人その企業にしかない長所をオンリーワンにしてビジネスに活かせることを思いつき私の所へ相談に来られました。そこで私は、産後のダイエットに最適だと伝え、それで協会を立ち上げないとアドバイスしました。その結果、(特にテレビ)にどんどん登場させ、無名の人や企業を一気に有名にするお手伝いをさせていただいております。

普通の人や会社をオンリーワンに仕立て上げます。

——社訓の「お金はないが知恵がある、時間はないが戦略がある、自信はないが仲間がいる」について教えて下さい。

石尾　どこにでもいる普通の人や会社をオンリーワンに仕立て上げます。

——御社の特色・強みを教えて下さい。

石尾　どこにでもいる普通の人や会社をオンリーワンに仕立て上げます。

CSR活動で環境に恵まれない子供支援

商14億円の製麺機メーカー社長が、その番組を観て電話をしてくださいました。依頼内容は、その社長が「カンブリア宮殿」など大型テレビ番組出演と自費出版ではない書籍3冊を上梓する夢の実現。

また、ごく普通の英会話教室を運営していた女性は、前々からもっと生徒を増やしたいと考えられていました。そこで私は、シニア向けにカタカナで学べる英会話講座をしましょうとアドバイスしました。アルファベットではなくシニアにも読みやすいカタカナで教えるタレントとして東京で活躍されています。

あちらこちらから「いつ出版できるの？」と聞いています。現在ルトスターさんのおかげで今の私があります」と不景気になっての人余りの景気によって人不足から不景気になっての人余りの発想を持ち続けることです。

私はよくテレビ業界に人脈があるのですか、と尋ねられますが、全く人脈はありません。むしろ反対に人脈がある人が知り合いだからテレビや新聞に出してあげようではなく、それよりも中身が面白いからという方が重要だと思います。

日刊ケイザイさんもそうですが、新聞はずっとどこかの媒体に載ることができる範囲でできますから、例えば、ぬいぐるみプロジェクトでは、テレビに取り上げられると瞬く間に反響がありましたが、新聞は掲載後、1年経っても「未だにあの新聞読んでますよ」と連絡をいただきます。

——大阪について。

石尾　私は、稲盛和夫・京セラ名誉会長を非常に尊敬しております。また、松下幸之助さんも尊敬しています。10数年前から当社